

# 山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 CL 西 大川 矢古宇 山本 井谷 服部 松本
2. 山域・ルート 御在所岳 ①前尾根・ノーマルルート (大川・松本・服部/矢古宇・西)  
②中尾根バットレス カリフォルニアドリーミング・一の壁 (山本・井谷)
3. 交通手段 車
4. 行動記録 7/2(土) 5:00-6:00 神戸発~8:30 日向小屋駐車場  
前尾根パーティ: 9時45分取り付き着=>10時30分前尾根 P7 スタート。  
15時30分櫓 2p 頂上,下山開始。日宛小屋 17時30分 大川班 18時。  
10:00 スタート中尾根バットレスカリフォルニアドリーム 5ピッチまで。  
一の壁を2本登り日向小屋 15時30分着。
5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因
  - a 山行は予定の内容・日程で行動出来たか  
2日目は雨のため中止し、亀岡のインドアクライミングに変更した。
  - b 事故に繋がりそうな要因 (ヒヤリハット) が発生したか 発生した場合は具体的に記す  
無し
  - c その他、ルートに関する情報・気がついた事等  
お天気も良く、前尾根は混雑しているかと思ったが、2パーティ先行者がいたが、それほど待たず登れた。櫓でも待ち時間はなかった。

## 6. 感想

●コロナ禍からずっーと遠ざかっていた山行ですが、ひさしぶりに泊まりの山行に参加させて頂きました! 2日間の予定だが雨模様なので前尾根に変更。三回目の前尾根。ほぼ NP なのでカム多用。なんか慣れてきた感。そして、暑くて大変でしたが、無事みんな櫓にいけました。もっと体力つけてがんばります。

(松本)



●久々に3度目の御在所前尾根。今回は、釣瓶でスムーズに登る！を目標とした---が、ピッチの切り方が記憶の彼方、クライミングもスムーズとは程遠く。最後の櫓も出だしからイマイチ登れず。前回よりダメダメでした。でも楽しかった!!次は頑張るぞ!?亀岡グラビティもよかったです (矢古宇)



●初めての御在所前尾根▲ 2p5p8p をリードさせてもらい、緊張しながらも岩を楽しめた。良かったこと:ロープの屈曲を考えてビレイポイントを見つけビレイが出来た。カムを初めて使い上手く利用出来た。

反省点:システム構築に時間がかかる。暑さとリードの緊張感とザイルアップが重くて(特に8p)、いつもよりバテてしまった。

最後の櫓はセカンドだったのでなんとか登れた。櫓のテッペンには爽やかな風が身体をすり抜けて最高に気持ちが良かった。パーティーの大川さん・松本さん、ありがとうございました。まだまだ

マルチ初心者ですが、数をこなして上達したい。

2日目は雨のため、亀岡でボルダリング実施。リード3本とボルダリング少々👉

たまたま練習されてた谷井 和季くん(スピードボルダリング)(高1)日本ユース選手が、自己ベストタイム(6秒143)の瞬間に居合わせたことが嬉しかった。8月のアメリカ大会頑張ってください😊(服部)

●今回の御在所は、中尾根バットレスの“カリフォルニアドリーミング”。 だいたい、下部の3Pで終了することが多い模様でしたので、当初の予定は3Pで終了かなと想定していました。

ほとんどがスラブなので、手がかりなく身体が上がりにくいです。5.12aスラブの短いカール上のフェースはA0で登り、そのあとの短いクラックルートはカムを2つ程度利用し。残すところ2Pでしたが、フェースの5.9のルートがい



まいち分からず、今回はここで終了となりました。やはりスラブは怖い。楽しめる気持ちの余裕はなかなか持てないので、慣れるまでは、もっと経験が必要だなと実感した山行となりました。(山本)

久しぶりの御在所岳。前尾根のスタートが遅かったので櫓まで行けないかも？と思ったけど行けて良かった。櫓からのロケーションはやっぱり最高だった。途中、ピッチをどこで切るかとか迷ったり、バリエーションルートに入ってしまったりもしたけど、落ち着いてクライミングをたのしめたと思う。バットレスに登ってる山本パーティーに手を振ったりして、一緒に登ってる感じも良かった。次回は、カムの練習をして中尾根にチャレンジしたい。日向小屋の食事&交流も楽しかったです。(西)

報告者：西